

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

(単位:円)

No.	事業名	事業費	うち交付金充当額	事業概要
1	テレワーク環境整備事業	2,435,400	2,435,400	テレワーク環境構築のためノートパソコンを購入及びチャットツールを導入しました。
2	公共的空間安全・安心確保事業	7,207,999	7,207,999	公共施設における感染防止対策のため消毒用アルコール等の購入の他、産業会館の玄関自動ドア改修等を実施しました。
3	保健福祉センター空調設備整備事業	18,260,000	18,260,000	ワクチン接種会場の他、各種教室・検診など不特定多数の町民が集まることから、換気能力の向上・熱中症対策として空調設備を整備しました。
4	介護サービス事業所応援事業①	1,518,000	1,518,000	感染拡大や重篤化するリスクが高い介護サービス事業所に対し、予防対策支援として応援金を交付しました。また、利用者と家族との面会環境を整備した事業所に対し交付金を交付しました。
5	公共施設感染予防対策事業	2,750,000	2,750,000	図書館及び保育所の手洗い場の蛇口を非接触型のセンサー式に改修しました。
6	お買い物クーポン発行事業	14,706,024	14,706,024	新型コロナウイルス感染拡大の影響により外出自粛などを行っている全町民を対象に、町内店舗で利用可能なクーポン（1人5千円分）を配布しました。
7	プレミアム応援券発行事業	26,616,120	26,616,120	新型コロナウイルスの影響による町内消費落ち込みの早期回復と地域経済の活性化のため、「プレミアム応援券」を発行する事業に対して補助金を交付しました。
8	経営継続緊急支援事業	7,970,000	7,970,000	長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に大きな打撃を受けている町内の中小企業、個人事業主等に対し、今後の経営継続を支援することを目的に支援金を交付しました。
9	遠隔・オンライン学習環境整備事業	1,208,680	1,208,680	児童・生徒の自宅でのオンライン学習実施に際して必要な物品を整備し、台数が不足していた教員用のタブレット端末を整備しました。
10	学校給食食材料費支援事業	250,213	250,213	物価高騰下においても保護者の負担を増やすことなく、学校給食の栄養バランスや量を保持するため、給食食材費の物価高騰分に対し支援を行いました。
11	原油価格・物価高騰等支援事業（当初支援）	29,500,000	29,500,000	原油価格や物価高騰等により経営に大きな影響を受けている町内の農業者、中小企業、小規模企業者、個人事業主に対し、燃料や食材費等の価格上昇分の支援金を給付しました。
12	介護サービス事業所応援事業②	300,000	300,000	原油価格や物価高騰等により経営に大きな影響を受けている介護事業者に対し、燃料や食材費等の価格上昇分の支援金を給付しました。
13	高齢者世帯等生活支援事業	4,010,000	2,085,000	原油価格や物価高騰等が大きな負担となっている低所得の高齢者及び障がい者世帯に対し、支援金を給付しました。
14	冬季子育て世帯生活支援事業	7,140,000	7,140,000	原油価格や物価高騰等が大きな負担となっている子育て世帯に対し、支援金を給付しました。
15	原油価格・物価高騰等支援事業（追加支援）	22,920,000	15,978,777	当初支援の給付を受けた農業者を対象に、耕作面積に応じて追加支援を行いました。
16	生活交通路線維持運行補助事業	7,092,000	7,092,000	通院・通学等に必要な地域間幹線系統運行事業者（道北バス）に対し、町民の移動手段を確保するため感染対策費用に対し支援しました。
合計			145,018,213	